

モニク・トゥルン氏朗読会と講演会

2015年5月27日(水)

(第1部)朗読会

10:40~12:00 立命館大学衣笠キャンパス 創思館 1階カンファレンスルーム

通訳・質疑応答司会：吉田恭子（立命館大学）
（使用言語：英語）

(第2部)講演会・ディスカッション

16:30~18:30 立命館大学衣笠キャンパス 創思館 1階カンファレンスルーム

総合司会：中川成美（立命館大学）
通訳：吉田恭子（立命館大学）
討論司会・スピーカー：下條恵子（九州大学）
スピーカー：松本ユキ（羽衣国際大学）
（使用言語：英語・日本語）

モニク・トゥルン Monique Truong

1968年、ベトナム、サイゴン（現・ホーチミン）生まれ。6歳でアメリカに移住し、現在はブルックリンに拠点を置く。イェール大学卒業、コロンビア大学法科大学院修了。

2003年出版の第一長編小説『ブック・オブ・ソルト』（彩流社、2012年）は、若きピカソやヘミングウェイの才能を見出した作家ガートルード・スタインとそのパートナー、アリス・B・トクラスが住まうパリのアパートマンに料理人として雇われたベトナムからの放浪者ビンを語り手に据えた、虚実織り交ぜた大胆かつ繊細な物語で、ニューヨーク・タイムズ年間優秀図書に選定され、ニューヨーク公共図書館ヤング・ライオン賞、バード大学小説賞、アジア系アメリカ文学賞など数々の賞を受賞。12カ国で翻訳された。

第二作 *Bitter in the Mouth* (Random House, 2010) はアメリカ文芸協会ローゼンタール基金賞ほか受賞。現在、日米友好基金フェローとして東京で次回作を執筆中。



Photo by : Michele Panduri Metalli

参加費無料・事前登録不要 問い合わせ先:075-465-8164

主催：立命館大学国際言語文化研究所

ジェンダー研究会